

総合事業 機能訓練の決定版

介護予防・日常生活支援総合事業は、市町村が中心となって、高齢者が住み慣れた地域でいつまでも元気で自立した生活を送れるよう、必要な介護予防・日常生活支援を、総合的に行っていくものです。生活機能低下を早期発見し対処することで重度化させない介護予防に重点がおかれます。特に安定した立位と歩行可能なことが最も重要であり、簡単で効果的な機能訓練を行える、訓練器具が必要となります。

手軽・簡単・コンパクト

施設用モデルが登場
導入費用が抑えられます。

安全性

バランスを崩しにくく
安全に運動できるよう手すりを工夫

安定性

使用中に倒れることがないように、
安定性を重視した土台

耐久性

耐久性を重視した業務用設計

下肢の筋力向上と持久力UPに
ハンドル付きステッパー

楽々ふみふみ



足首の柔軟性UPに

ハンドル付きストレッチボード

楽々のびのび



1609 98,000円 (税抜) ■重量/13.5kg

- 片麻痺の方にも対応可能なステップ調整
- 様々な症状のご利用者の方にも対応できるハンドル形状
- ご利用者に合った負荷がかけられる角度調整

1610 98,000円 (税抜) ■重量/13.7kg

- ご利用者に合わせた三段階の角度調整機能

効果の出る介護予防のメソッドに注目!!

改善メニューを作成し、運動を実施することで、現場では介護度が改善しています。



施設での
改善事例

「交通パトロールに復帰することが出来た!!」

改善前の状態 生活不活発病により、立位・歩行が不安定

改善後の目標 登校児童の交通安全指導の再開

運動の内容 「立つ、歩く」を安定させるための筋肉強化。
屋外歩行、自主訓練を実施。

結果 3ヶ月後、交通パトロールに
復帰することができた。



開発アドバイザー
佐藤孝臣 先生

日本作業療法士連盟幹事
一般社団法人日本作業療法士協会理事
公益社団法人大分県作業療法士協会副会長
(株)ライフリー代表取締役/作業療法士
デイサービス業、訪問看護ステーション業運営

私は、「作業療法士」として、病院に勤務をしていました。当時、リハビリにより体を動かす能力を回復させた方がご自宅に戻られた後に、時間とともに機能が低下しご自宅での生活が困難になり、結局その後に介護施設のお世話になるケースが多いことにショックを受けていました。病院では、車椅子や歩行器を使いますが、自宅では使えるスペースがなく、体を動かすことができなくなります。

そうすると、元気な筋肉や健全な能力が落ちて行き、再び介護が必要な生活に戻ってしまいます。そういったことを防ぎ、自立を促すような施設を作りたいと思ったのが創業のきっかけです。歳だから…、と諦めるのではなく少しでも良くなることを利用者の方々と一緒に目指したいと思っています。

そして、実際に目標を持ってどんどん改善している方をたくさん見えています。日々のことが、自分ができるように生きていけたら、それは、最高に幸せなことだと思います。そして、その可能性を私は信じています。

販売店



株式会社 ウェルファン

〒572-0085 大阪府寝屋川市香里新町28番32号

TEL050-2018-0954 FAX072-832-5412

<http://www.welfan.co.jp/>